

令和8年8月28日

かだい病院で救急の日（9月9日）に
イベント「くーちゃんと一緒に救急医療に対する理解を深めよう！」を開催します

香川大学医学部附属病院では、令和8年9月9日（水）の『救急の日』にちなんで、救急医療に対する理解を深めてもらおうとイベントを開催します。

香川大学医学部附属病院キャラクター「くーちゃん」のお出迎えのもと、病院関係者が救急車の適正利用や救急電話相談「#7119」の利用を呼び掛けたり、応急手当（心肺蘇生やAED）の展示なども予定しています。

救急医療は日々進化していますが、救急車の不適切な利用や救急医療体制の地域間格差など解決すべき課題が多く存在します。救急の日に、私たち一人ひとりが救急医療への理解を深めることで、これらの課題に対する認識を新たにし、改善に向けた一歩を踏み出すきっかけになればと考えています。

また、9月は「患者参画による医療安全推進活動月間」のため、「ありがとうの木」プロジェクトも併設して実施しています。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

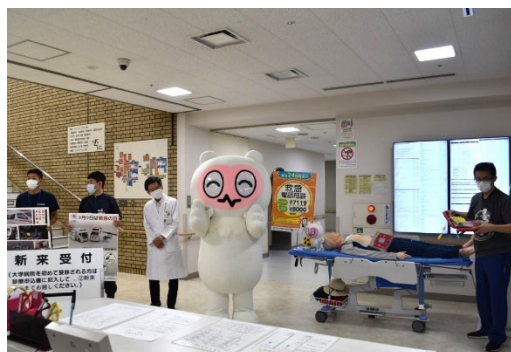
日 時：令和8年9月9日（水） 8時15分～9時00分

場 所：香川大学医学部附属病院 病院玄関ホール

※お車でお越しの際は、★マークのゲートより駐車場へご入構ください。



対 象 者：外来患者



昨年度の様子

◆「ありがとうの木」プロジェクトとは？

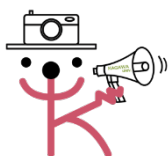
患者さんやご家族、職員など、病院に関わるすべての人が互いに感謝の気持ちを伝え合うことで、互いを尊重し支え合う風土を育み、患者参画による医療安全の推進や心理的安全性の向上につなげる、当院初の取組です。

日々の中で感じた「ありがとう」の気持ちをメッセージにして届けていただき、寄せられたメッセージを「ありがとうの木」に飾ります。

参加方法は、病棟や外来窓口など院内 20 か所に設置した提出箱にメッセージを投函する方法と、掲示ポスターの QR コードから専用投稿フォームにアクセスして投稿する方法の 2 通りです。

皆さんから寄せられた「ありがとう」のメッセージによって、何もない木が少しずつ彩られ、たくさんの感謝が見える「ありがとうの木」へと育っていきます。

「ありがとうの木」は、外来診療棟 1 階メディカルサポート前に掲示する予定です。患者さんやご家族、職員など、どなたでもご参加いただけます。日々の中で感じた小さな「ありがとう」を、ぜひお寄せください。



取材申込はこちらから↓



お問い合わせ先

〒761-0793

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部総務課広報法規・国際係

087-891-2008